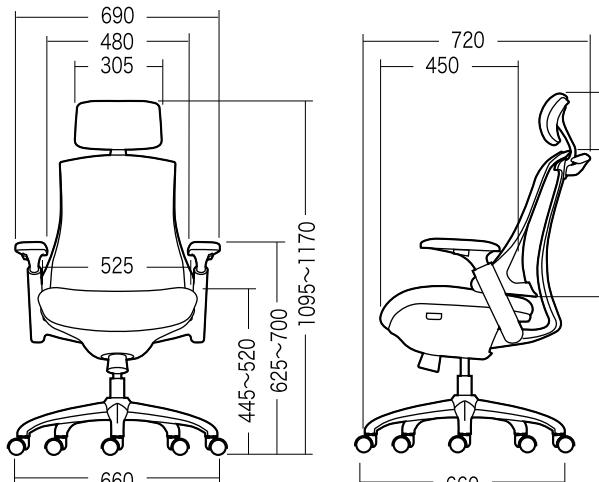




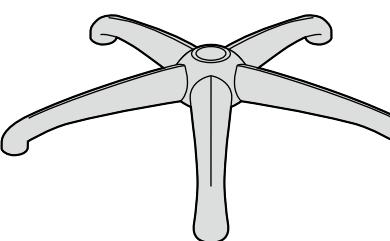
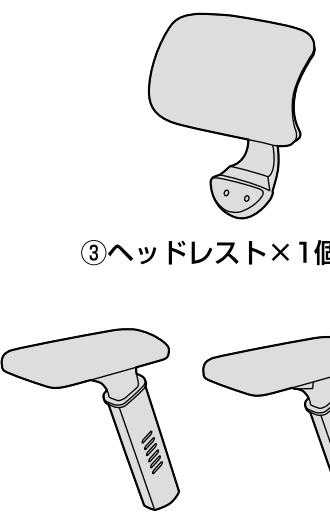
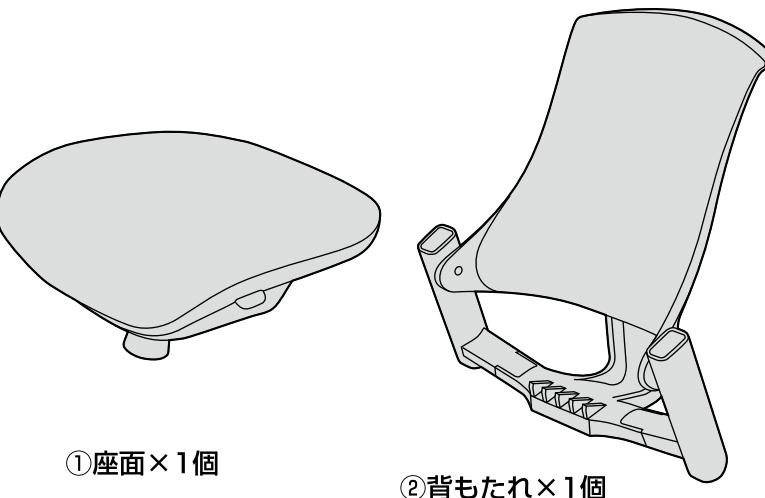
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

## 完成図



## 組立て部品

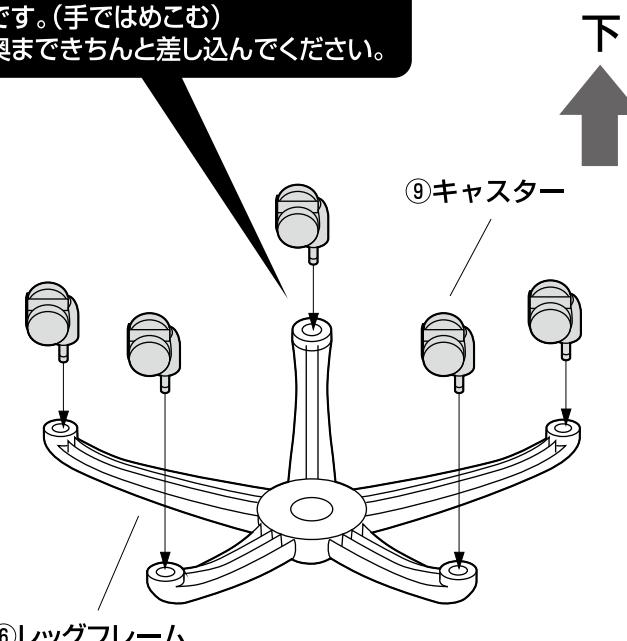
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（150-SNCM017など）と下記の部品番号（①～⑯）と部品名（キャスターなど）をお知らせください。



## 1 レッグフレームをひっくり返し、キャスターを取り付けます。

### ▲注意▲

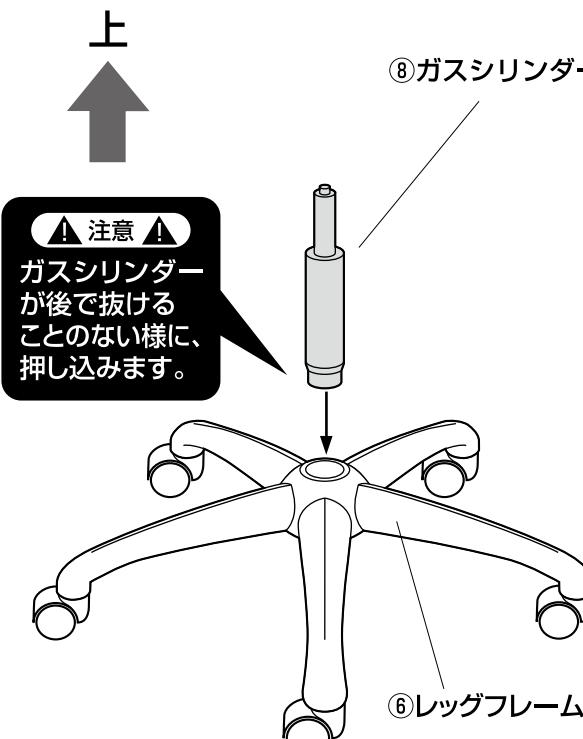
それぞれのキャスターは全て圧入式です。(手ではめこむ)  
奥まできちんと差し込んでください。



## 2 レッグフレームにガスシリンダーを差し込みます。

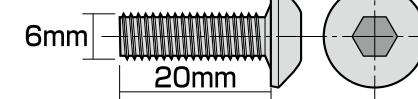
上  
↑  
下  
↑

▲注意▲  
ガスシリンダーが後で抜けることのない様に、押し込みます。

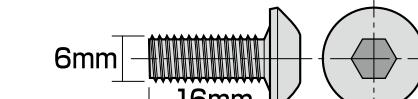


★用意していただくもの・・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

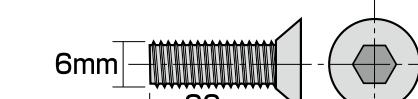
## ボルトセット



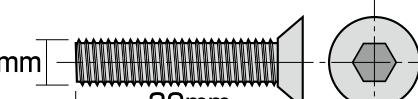
⑫ボルトA×5本 [M6×20]  
※1本は予備です。



⑬ボルトB×3本 [M6×16]  
※1本は予備です。



⑭ボルトC×3本 [M6×20]  
※1本は予備です。



⑮ボルトD×3本 [M6×30]  
※1本は予備です。



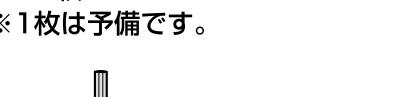
⑯ワッシャー(大)  
×5枚

※1枚は予備です。



⑰ワッシャー(小)  
×3枚

※1枚は予備です。



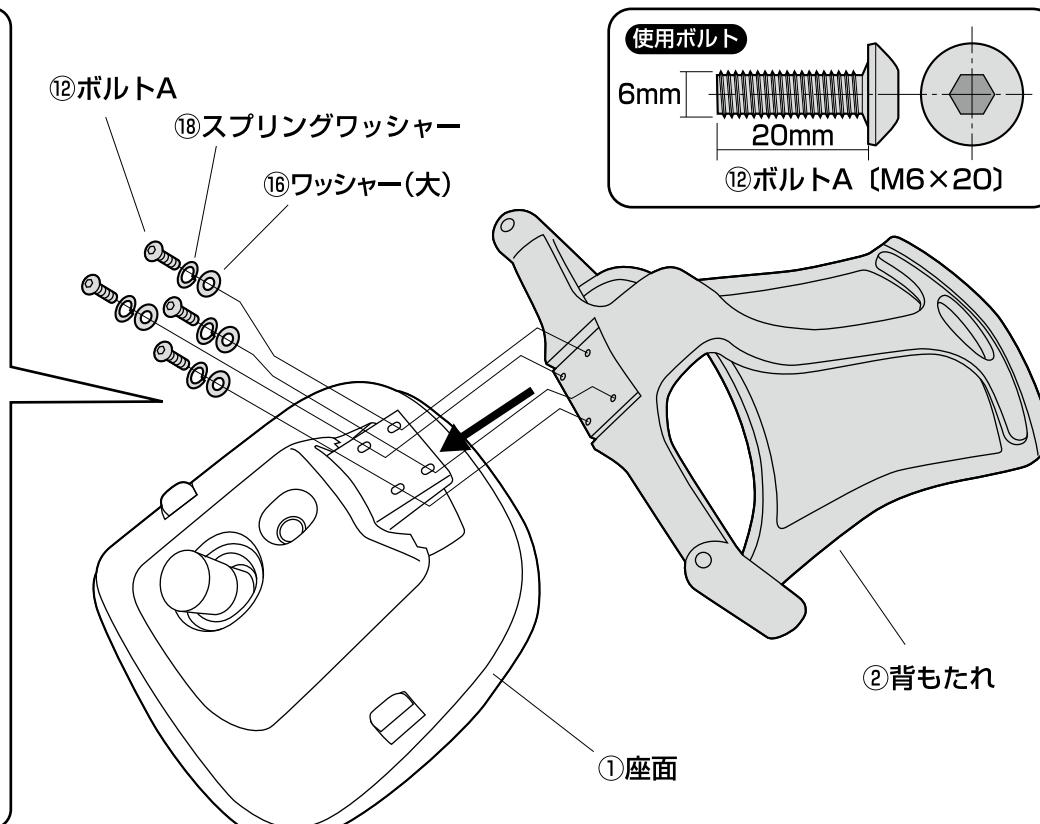
⑱スプリングワッシャー  
×5枚

※1枚は予備です。

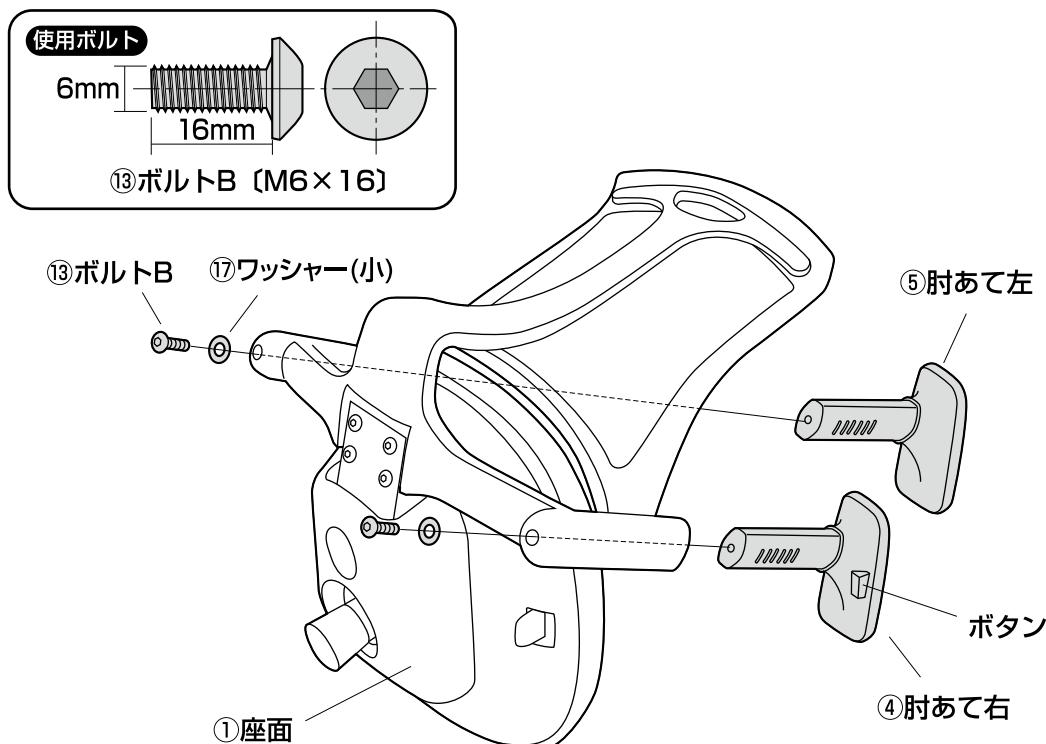


(大) (小)  
⑲六角レンチ×2本

### 3 座面に背もたれを取り付けます。

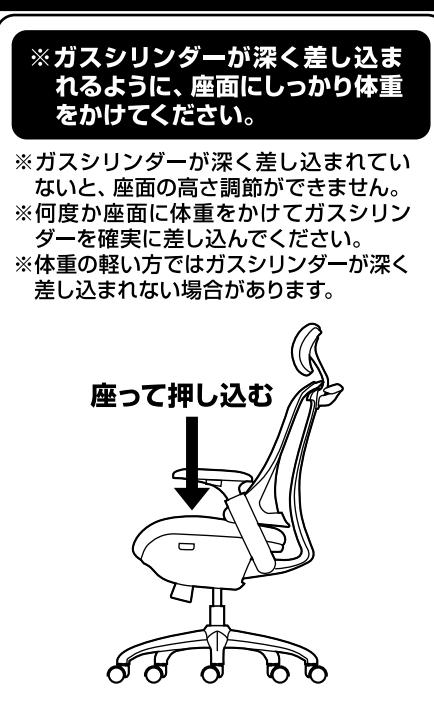
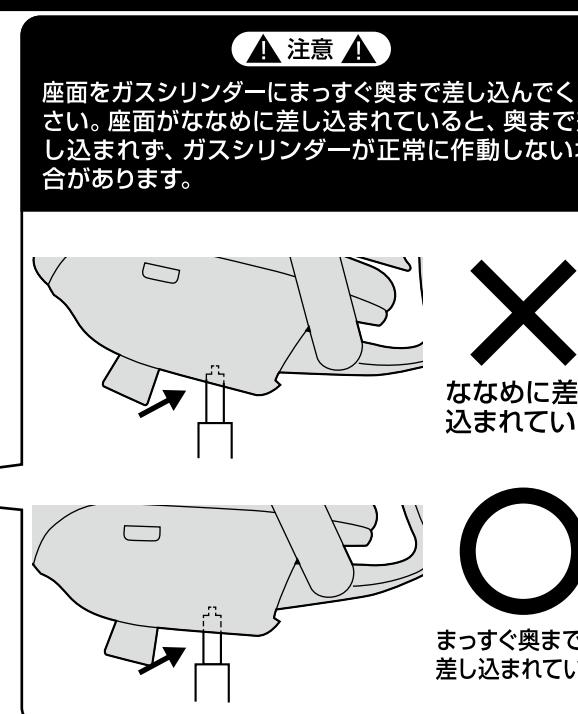
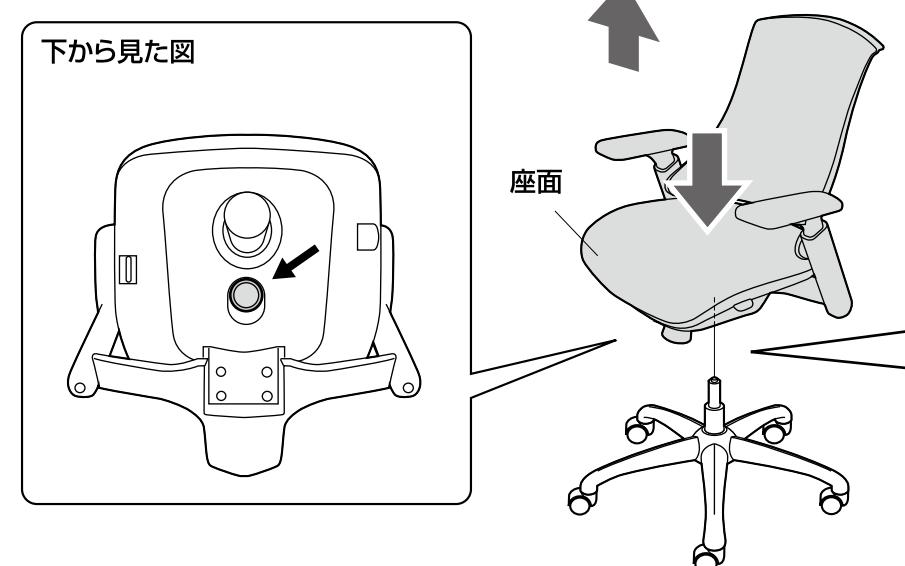


### 4 座面に肘あてを取り付けます。



※肘あてはボタンのある方を外側にします。

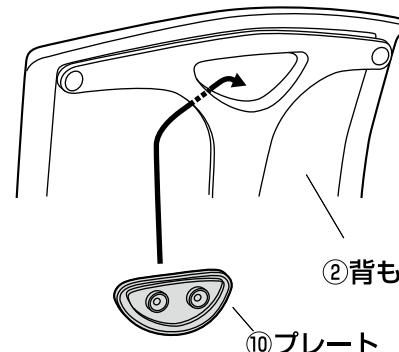
### 5 ガスシリンダーに座面を差し込みます。



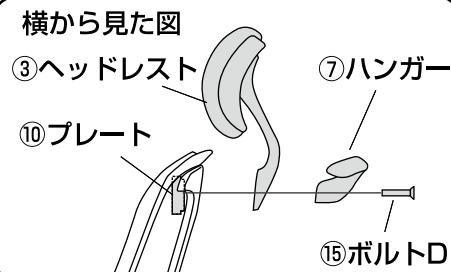
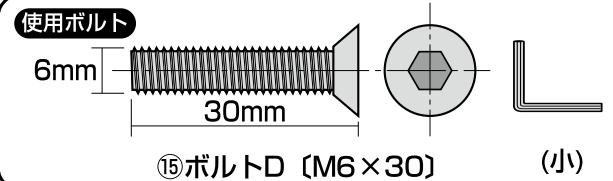
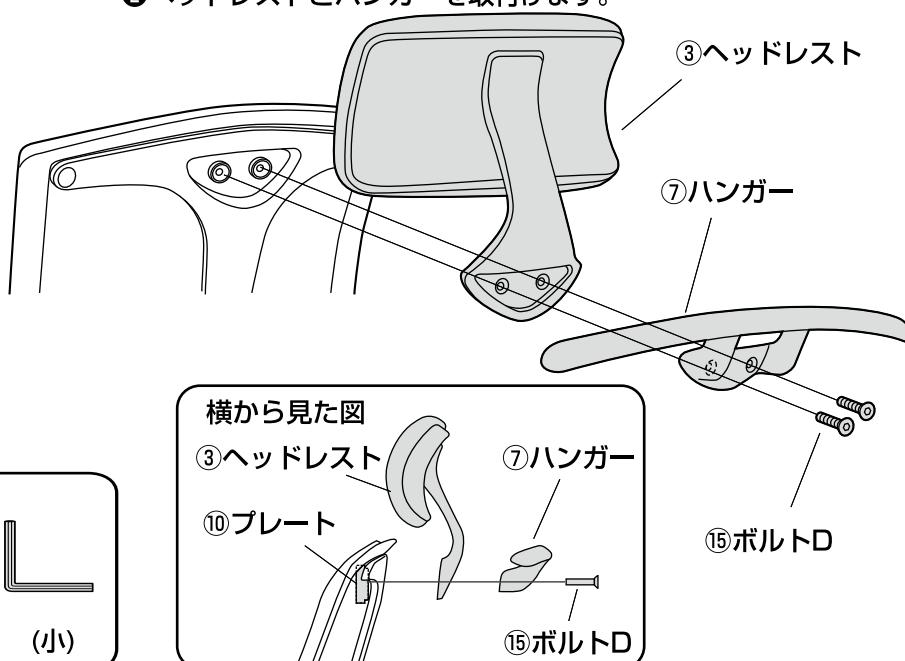
6

ヘッドレストとハンガーを取付けて完成です。  
※ハンガーを付けない場合は⑦へ。

①背もたれの内側にプレートを入れます。



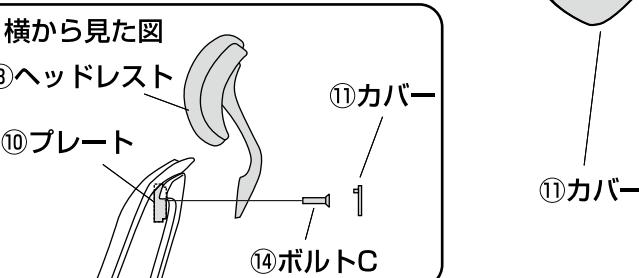
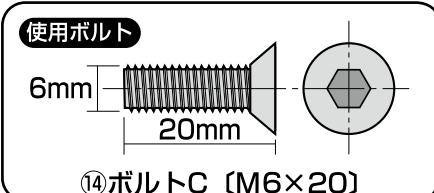
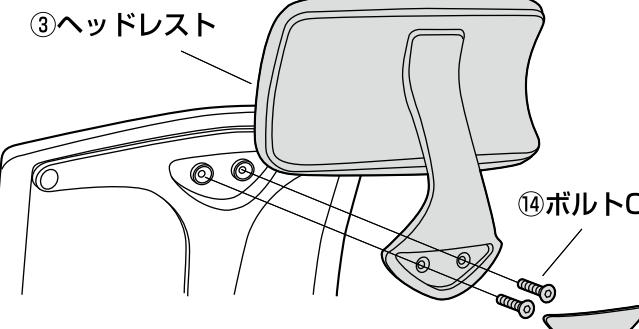
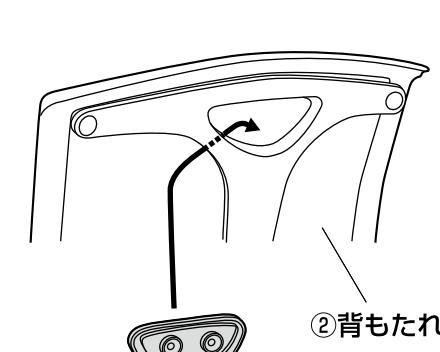
②ヘッドレストとハンガーを取付けます。



7

ヘッドレストを取付けて完成です。

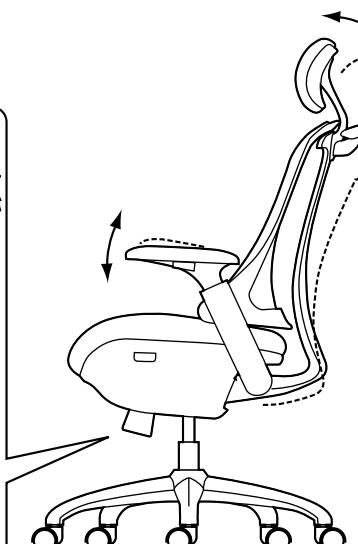
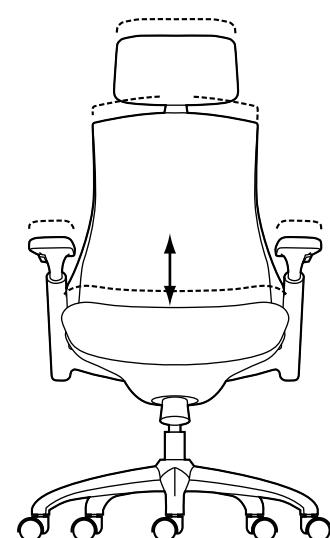
①背もたれの内側にプレートを入れます。  
※最後にカバーを押し込みます。



## 各部の調節方法

⚠ 注意 ⚠

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。  
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、  
座面ブラケットを差し込み直してください。



## チェアの品質表示

外形寸法：幅690×奥行720×高さ1095～1170mm  
(座面高さ445～520mm)

構造部材：座部・背もたれ部・肘部/PP  
脚部・キャスター部/ナイロン

張り材：座部/布 背もたれ部/ポリエチルメッシュ

クッション材：ウレタンクッション

⚠ 使用上の注意 ⚠

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むバーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。